


1. 総論

【総括判断】「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている」




項目	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	






（注）4年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、スーパーが堅調であるものの、コンビニエンスストアが持ち直しに向けたテンポが緩やかになっており、観光等が弱い動きとなっていることから、全体としては、感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、輸送機械で弱含んでおり、電気機械、汎用・生産用機械で持ち直しのテンポが緩やかになっていることから、全体としては持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。

【各項目の判断】

項目	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回比較
個人消費	感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	
生産活動	持ち直しのテンポが緩やかになっている	持ち直しのテンポが緩やかになっている	
雇用情勢	感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	

設備投資	3年度は前年度を上回る見込み	3年度は前年度を上回る見込み	
企業収益	3年度は増益見込み	3年度は増益見込み	
企業の景況感	現状判断は「上昇」超	現状判断は「下降」超	
住宅建設	前年を上回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

【先行き】

先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動が正常化に向かう中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、感染症による影響を注視する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている」

スーパーは、衣料品等が弱い動きとなっているものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。コンビニエンスストアは、冷凍食品やデザート等に動きがみられるものの、ソフトドリンク等に弱さがみられることから、全体としては持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。ドラッグストアは、飲食料品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。家電大型専門店、エアコン等に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。ホームセンターは、園芸用品等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。百貨店は、高額品に動きがみられるものの、衣料品が低調であることから、全体としては弱含んでいる。乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれにおいても前年を下回っている。観光は、感染拡大の影響から、弱い動きとなっている。旅行は、国内旅行は弱い動きとなっており、海外旅行は不調となっている。

(主なヒアリング結果)

- 感染者数の増加による来店客数の減少や気温の低い日が多かったことから、ペットボトル飲料等の動きが悪かった。(コンビニエンスストア)
- 感染者数の増加から来店客数が大きく減少したため、衣料品の動きが悪かった。(百貨店)
- 感染拡大の影響で、観光客数は減少した状況が続いていた。一方で、まん延防止等重点措置の解除後は、県外客も多くみられ、観光客数は回復傾向にある。(観光)

### ■ 生産活動 「持ち直しのテンポが緩やかになっている」

輸送機械は、原材料価格の上昇の影響がみられることなどから、弱含んでいる。電気機械は、自動車向けに弱い動きがみられることから、持ち直しのテンポが緩やかになっている。汎用・生産用機械は、一部に供給面での制約による減産がみられることから、持ち直しのテンポが緩やかになっている。こうしたことから、全体としては持ち直しのテンポが緩やかになっている。

- 鋼材等の価格の上昇による船価の上昇が要因となって、船主が新規造船の契約を見送る動きがみられる。(輸送機械)
- 自動車減産の影響で、生産量が減少している。(電気機械)
- 部品の供給不足の影響により、生産量が減少している。(汎用・生産用機械)





### ■ 雇用情勢 「感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある」

有効求人倍率は上昇している。新規求人数は前年を上回っている。

- 巣ごもり需要の高まりなどから食料品製造業で新規求人数が増加しているほか、感染症収束への期待感などから宿泊、飲食サービス業においても新規求人数が増加している。(労働局)
- 製造業への派遣が増加していることなどから、サービス業で新規求人数が増加している。(労働局)

- **設備投資 「3年度は前年度を上回る見込み」** (全産業) 「法人企業景気予測調査」4年1-3月期
  - 非製造業で前年度を下回る見込みとなっているものの、製造業で前年度を上回る見込みとなっており、全体としても前年度を上回る見込みとなっている。
- **企業収益 「3年度は増益見込み」** (全産業) 「法人企業景気予測調査」4年1-3月期
  - 非製造業で減益見込みとなっているものの、製造業で増益見込みとなっており、全体としても増益見込みとなっている。
- **住宅建設 「前年を下回っている」**
  - 新設住宅着工戸数で見ると、持家、貸家、給与住宅及び分譲のいずれにおいても前年を下回っており、全体としても前年を下回っている。
- **公共事業 「前年度を下回っている」**
  - 前払金保証請負金額で見ると、管内合計は前年度を下回っている。
  - 発注者別にみると、県において前年度並みとなっているものの、国、独立行政法人等、市町村において前年度を下回っている。

### 3. 各県の総括判断

	前回 (4年1月判断)	今回 (4年4月判断)	前回比較	総括判断の要点
香川県	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。
徳島県	新型コロナウイルス感染症の影響など、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、感染症の影響などにより、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。
愛媛県	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
高知県	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、持ち直しのテンポが緩やかになっている		個人消費は、感染症の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。